

「一人一道」

人間はみな

だれも通ったことのない

自分がはじめて通る道を

一生かかって歩く

(榎本 栄一さん)

「人生はシナリオのないドラマ」という言葉もありますが、本当にその通りだなと思います。

とてもhappyなことや感動すること、反対に悲しくて涙すること、絶望の淵に追いやられる様なこともあるでしょう。実際はドラマの様にカッコ良くはいかないでしょうし、何が起こるか誰にもわかりません。とにかく、いろんなことがあります。

それらは、すべてわたしの人生であり、私の歩む道です。一步一步私の足で、私の責任で歩いていかなくてはなりません。代わりがきかない、たった一度の人生です。

しかし私たち人間はたった一人の力で生きていけるほど強い生き物ではありません。だから、私たちは、寄り添い合って、助け合って、喜び合い、悲しみを共にして生きていくのでしょうか。誰もが、支えられて、想われて、願われて生きているのです。

(三笠市幾春別 真法寺 杉原真)